



ブーク人形劇場誕生 50 周年プレ公演

身より仏の
名こそ惜しけれ



美女伝説にひそむ穢れに迫る

おのが蓑笠(身の瘡)
時のものぞか
そこに脱ぎおけ

2020.10.23 [金] - 25 [日]

新宿南口 **ブーク人形劇場**

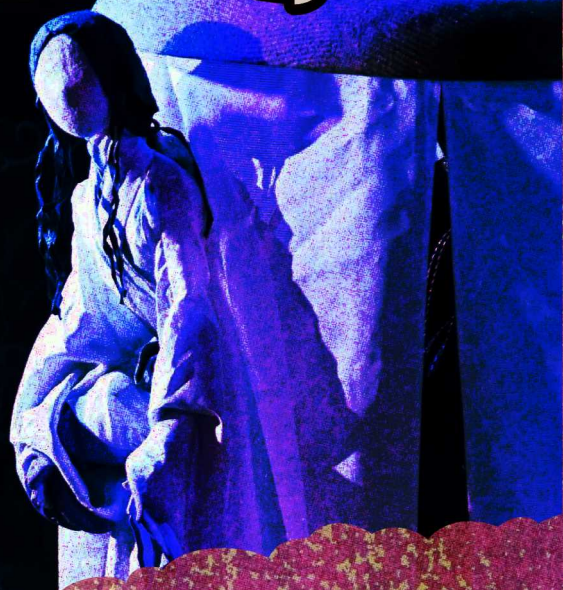
小、曼茶羅町

komachi mandala

浄瑠璃台本
・ 演出
| 木村 繁



三味線弾き語り人形劇





三味線弾き語り
常磐津綱鵬
ときわづつなほう

人形遣い「桑原博之」Puppet Theater ゆめみトランク」

中島由紀子「avec ピーズ」

古家暖華「M.カンパニー」

LONTO「ラストラダカンパニー」

komachi mandala

聖と穢れの小町

木村繁 [浄瑠璃台本・演出]

白布で顔を隠し、人目を避けてあるく市女笠の女。地獄極楽曼荼羅のなかに、ひっそりと佇む白衣の女。それが小町小町と知ったのは、いつからだったのでしょうか。それまでは能の『草紙洗小町』のような、美貌と才覚でもてはやされる小町しか知りませんでした。

その才女が、不治の瘡蓋病みとなり、白衣をまとい、逃げるように諸国を彷徨うのを知り、世間に流布する美人譚は、音を立てて崩れていきました。中世の物語作者は、この天才歌人に、なんと手加減のない仕打ちをしたのでしょうか？聖と穢れの境界を、みずから汚れ、傷つきながら歩いて行った、伝説の女性を、三味線弾き語りの人形芝居で描きます。

三味線弾き語り



常磐津綱鵬 (ときわづつなほう)

2001年、常磐津綱男師に入門、初舞台。2006年、常磐津師家元常磐津文字太夫師より綱鵬の名を許される。常磐津綱男師芸歴30周年記念演奏会(大阪国立文楽劇場)に出演、以後、名古屋、京都などで同師の勉強会に出演。名古屋市立丸の内中学三味線授業の非常勤講師を2013年より2017年まで勤める。また似顔絵師としてISCA世界似顔絵大会In大阪リテイル部門優勝など受賞多数。

人形遣い



桑原博之
[Puppet Theater
ゆめみトランク]



中島由紀子
[avec ピーズ]



古家暖華
[M. カンパニー]



LONTO
[ラストラダ
カンパニー]

[STAFF]

浄瑠璃台本・演出:木村 繁 | 人形・舞台美術:福永朝子 | 振付:工藤 健道 | 照明:平野行俊(劇座) | 音響:スズキカズマ(オレンジスタ) | 舞台監督:兵藤禎晃(ラストラダカンパニー) | 宣伝美術:オレンジスタ美術部 | プロデューサー:中康彦(担保ジャパン人形劇場ひまわりホール) | プロデューサー補:ゆみだてさとこ(Puppet Theater ゆめみトランク) | 主催:ブーク人形劇場、特定非営利活動法人愛知人形劇センター

2020 年

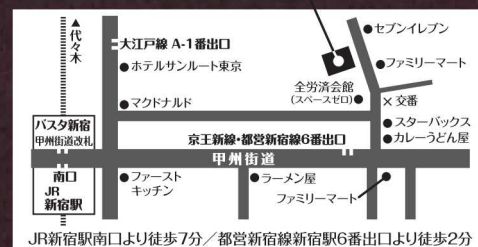
10月23日[金] 19:00

24日[土] 14:00 | 18:00

25日[日] 14:00

※開場は開演の30分前です。

ブーク人形劇場



〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-12-3

前売 3300 円 | 当日 3500 円

ペア券 6400 円

グループ割 (3名以上) 3000 円 / 1名

ブーク友の会割 3000 円

親子券 5800 円 (子ども一人追加に付2000 円)

※小学生以上対象

お申込・お問合せ

ブーク人形劇場

☎ 03-3379-0234

✉ theatre@puk.jp

FAX 03-3370-5120

予約
オンライン



特定非営利活動法人愛知人形劇センター

☎ 052-212-7229 (平日10:00~18:00)

✉ mail@aichi-puppet.net ☎ http://aichi-puppet.net/

令和2年度(第75回)文化庁芸術祭参加公演